



安曇野ふるさとづくり応援団

パートナー通信 安曇野

2019.10.17
第54号

【発行：NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団】

〒399-8304 安曇野市穂高柏原1132-2 (有) ライフポート安曇野内

TEL 0263-81-1325 FAX 063-81-1280 URL azumino-furusato.com

みみより情報①

安曇野とーくカフェ&体験カフェ

穂高駅前通りの「安曇野案内人倶楽部カフェ」を拠点に開催中のとーくカフェ&体験カフェ。とーくカフェでは、会員の得意分野や興味がある話題の発表と交流、体験カフェでは、日頃やってみたいと思っている事が気軽に体験できる機会を提供しています。

10～11月のとーくカフェでは「潮沢の歴史」、体験カフェでは「スマホ写真の上手な撮り方」「天蚕のコサージュづくり」など魅力ある講座がいっぱいです。各回とも定員は10名で、参加費はコーヒー代や資料代込みで講座によって500円～1000円となっています。皆様のご参加をお待ちしております。(手)【別紙参照】



みみより情報②

案内人と楽しむまち歩き～ココブラ

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団の有志と(株)JOHOとのコラボにより、今春スタートした「案内人と楽しむまち歩き～ココブラ」。「ふるさとウォッチング」のようなコース主体のまち歩きではなく、ガイドの個性を活かしたニッチでディープな案内人主体の新しいまち歩きのカたちです。おかげさまでこれまでに狛犬や天蚕、蔵等をテーマに22コースを開催し、満足度96%、リピート率50%以上と順調な滑り出しとなりました。

10～11月も個性的な応援団会員の案内による、道祖神や拾ヶ堰、廃線敷等のテーマに開催しますので、是非ご参加ください。(宮)【別紙参照】

ディープな町を知ろう。

満足度 **96%**
※11段階アンケートで8以上の評価の割合

のツアーを
体験しませんか？



みみより情報③ 屋敷林落ち葉拾い体験

屋敷林とは屋敷の周囲に意図的に植えられた樹木群です。安曇野の屋敷林の保全は、歴史的景観や安曇野のシンボルと市民のプライドの継承でもあります。先人はこの屋敷林に目的をもって造りました。まさに屋敷林は生活に密着していたのです。

11月24日に毎年恒例の屋敷林の見学と落ち葉拾いのボランティアを計画しました。場所は旧務台酒造に隣接する務台家。安曇野の屋敷林の魅力と所有者の苦労を体験できる、貴重な機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。(場)【別紙参照】



活動報告① 第29回ふるさとウォッチングin安曇野

29回目のふるさとウォッチングは、明科の荻原・塩川原地区を訪ね歩きました。太古の昔の地殻変動により作られた押野山、中山断層の東に位置するこの地区は、扇状地や天井川、河岸段丘と、地形の見どころのが満載。いくつもの沢を渡り走る五ヶ用水、地形に合わせてケヤキを配した塩川原の屋敷群など、暮らす人の知恵や文化を感じながら、45名の参加者と歩きました。

当日は陽が差すと暑く、また雲とともに小雨の降るような不安定な空模様であったが、路地にあるお店など意外な発見もできました。(横)



編集後記

今年も美味しい新米の季節を迎えました。ふるさとウォッチングで毎回大好評のぬかどおむすびは、全国で何度も入賞している有機米農家の細井ファームの無農薬米。応援団では、会員の細井さんの協力を得て、毎年小中学校へのぬかど体験出前授業を行っています。普段あまりお米を食べない子ども達の笑顔が弾ける大人気の授業で、今年も11月11日に松本の二子小学校の子ども達が楽しみに待っています。(宮)



安曇野ふるさとづくり応援団